

12 14 交通安全を持ち(餅)帰ろう!
交通安全餅つき大会

高萩地区交通安全協会高萩支部主催の交通安全餅つき大会が中央公民館で行われ、安全協会支部や母の会などの関係者、東小学校交通少年団の児童が、交通安全を願い、信号機に見立てた赤、青、黄色の3色の鏡餅をつきました。その後、市役所前交差点において街頭キャンペーンを行い、歳末の交通安全啓発活動を行いました。



この日ついた鏡餅は高萩警察署に贈られ、玄関ホールに飾られました。

12 22 大いに笑って年を越す
公民館寄席

高萩のぞみ大学オープンキャンパス第2弾「公民館寄席」が文化会館で開催されました。

オープンキャンパスは、のぞみ大学生だけではなく誰でも自由に参加でき、市内外から平成30年の笑い納めをしようと多くのお客さんが。

県内在住の日本一の社会人落語家、二松亭ちゃん平を筆頭に3人の落語家が2時間にわたり高座をつとめ、会場は大きな笑いの渦に巻き込まれました。



12 8 第43回高萩市民音楽祭

国体リハーサル大会の関係で12月開催となった市民音楽祭。



今年この舞台に立ったのは、こどもから大人まで、音楽を愛好する22団体のみなさん。

楽器の演奏や合唱など、日頃の練習の成果を存分に発揮した美しい音色で、発表が終わるたびに会場から大きな拍手が送られました。



12 15 口からはじまる体の健康
口腔に関する講演会

日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニックの戸原先生を講師に迎え、総合福祉センター研修室で口腔に関する講演会が開かれました。



講演会には70人を超える市民が来場し立ち見も出るほどの盛況で、参加したみなさんは「口腔の健康が体全体の健康につながる」との先生のわかりやすい講義に熱心に耳を傾けていました。

きらびやかなイルミネーションがまちを彩る
光のページェントと君田ジャンボクリスマスツリー

高萩市の年末年始の風物詩、冬の夜空にきらめく「光のページェントinたかはぎ」が今年も高萩駅前通りにお目見え。色とりどりのLEDライトで飾られた駅前には、街行く人の目を楽しませてくれました。

君田地区に出現したのは、30mを超える高さの「ジャンボクリスマスツリー」。点灯式の会場となった上君田生活改善センターでは、豚汁やピザなどが販売され、地元の野菜やお米などが当たる抽選会もあり、多くの人で賑わいました。



1 一年の計は元旦にあり 元朝ささら舞と神輿渡御

市の無形民俗文化財に指定されている下手綱丹生神社の「棒ささら」が、新年にあわせて神社の境内で奉納されました。保存会の皆さんは、竹の棒の先に獅子頭をつけた棒ささらを操り、無病息災と五穀豊穡を祈念して荘厳な舞を披露しました。



「神輿渡御」は1年の無病息災を願う新年の恒例行事。150人ほどの担ぎ手に担がれた2基の神輿は砂浜を練り歩き、初日の出とともに凍てつく太平洋へ繰出しました。

勇壮な神輿と初日の出を見学に来た多くの観客から大きな拍手が送られました。

11 新年を祝い更なる飛躍を誓う 平成31年賀詞交歓会



市内各界から約230人の出席をいただき、平成31年賀詞交歓会が総合福祉センターで盛大に開催されました。

大部市長は「子どもたちが誇りを持って語れる高萩市を創るために誠心誠意取り組んでいく」とあいさつ。

同時に行われた表彰式では、各分野で活躍された7人のみなさんに表彰状と記念品が贈られ、参加者のみなさんと共に新年を祝いました。



6 高萩市消防出初式 (今月の表紙)



高萩市の消防出初式がさくら宇宙公園で行われ、消防署員や消防団員など約350人が参加し、防災への心がけを新たにしました。

今年、日立若鷺会のはしご乗りが初お目見え。はしごの上での華麗な技の数々に、観客のみなさんは圧倒されました。その後、松ヶ丘認定こども園の園児による勇壮な太鼓、第3分団と第10分団による放水などが披露されるたびに、観客のみなさんから大きな拍手が送られました。



13 安良川地区・北方・秋山地区鳥追い祭り

田畑の害虫を追い払い、五穀豊穡や無病息災を祈る「鳥追い祭り」が市内各所で行われました。

子どもたちは竹やカヤで造られた鳥追い小屋で、お餅を焼いたり甘酒を飲んだりしながら楽しく遊びました。祭りの最後には、地域の家庭が持ち寄った正月飾りとともに小屋に火を放ち、小正月の伝統行事を楽しみました。

